

第8回会津若松市環境大賞選考結果

受賞名	部門名	個人・団体	団体名等	選考結果
環境大賞		団体	緑町河川愛護会	長年にわたり旧湯川の清流復活のため、河川の清掃活動や、河川敷の除草作業を実施し、近年はホタルが飛び交う姿が見られるようになってきている。また、地域の人々の憩いの場として、より良い環境の形成のため、河川敷公園内花壇（約287㎡）の植栽、維持管理を行っている。広大な花壇であるが、日々、会員が自発的に除草や施肥等を行っており手入れが行き届き、手作りの看板を設置する等人々の目を楽しませている。これらの自然保護および美化活動の功績はきわめて大きなものである。
環 境 賞	循環部門	個人	星 八一	リサイクルの重要性とその趣旨を理解し、週2回、自家用車を提供し自主的に地区の古紙回収に取り組み、大きな成果を上げている。また、門田地区環境美化推進協議会の副会長として、積極的に活動の先頭に立ち、会の活性化に努めている。また、地区小中学校内の花壇の植栽時は、児童生徒と共に作業を行い、指導的役割を果たしている。さらには日々地域内の緑地の垣根や花壇の手入れを行うなど、非常に高く評価できる。
	美化部門	個人	堀内 ツヤ子	10年前、上馬渡地区より湊小中学校への通学路脇に雑草が生い茂るのを気に掛け、10本のマリーゴールドを植えたことに始まり、年々その範囲を広げ、今では約200メートルにわたり四季折々の草花を植栽している。足が不自由であり、プロテクターを装着し朝夕作業を行っている。子供達から「花のおばさん」と慕われ、環境保全意識の啓発に繋がる活動である。
		団体	真宮新町南一丁目自治会	長年に渡り全住民が参加し、地区公園内の花苗の植栽活動や除草、清掃活動を行い、地域が一体となって環境保全活動を実践している。また役員による隔週ごとの除草や施肥作業により環境が整備され、小中学生や親子連れが集い、環境保全意識の啓発に大きく貢献している。
	環境教育部門	個人	長尾 精記	長年に渡り、地域の清掃活動や除草作業に取り組み、現在は地区環境美化推進協議会の会長として、指導力を十分に発揮している。また、積極的に協議会の会報を作成しているほか、小学校との共同清掃活動を行う等、意識啓発に大きく貢献する活動である。
	事業部門	団体	富士通マイクロエレクトロニクス(株) 会津若松工場	ISO14001認証を取得し、事業活動の中で積極的に廃棄物削減や省エネ活動、化学物質排出削減などの環境保全活動に取り組んでいる。また、ラベンダーによる緑化活動や、地域の清掃活動を行うなど、地域と一体となった活動により、本市の環境保全推進に極めて大きく貢献している。